

聖仁会だより

2018

4. 2

Vol

15



編集 広報担当

医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院

〒270-1426 千葉県白井市笹塚3-25-2

TEL:047-491-3111 FAX:047-491-3128

URL: <http://sejinkai-shiroi.jp/>

E-mail: shiroi@sjkhp.com



布施 秀樹 ふせ・ひでき

担当科・専門：人工透析科・泌尿器科

出身大学：千葉大学医学部（1976年卒業）

経歴：医学博士（千葉大学）

富山医科薬科大学医学部 助教授

オランダエラスムス大学留学

富山大学医学部 教授

富山大学附属病院 透析部 部長

富山大学附属病院 副院長

富山大学附属病院 集学的がん診療センター長

富山大学名誉教授

資格・学会：日本泌尿器科学会名誉会員、元理事、専門医、指導医

日本生殖医学会功労会員、元理事、専門医

日本性機能学会理事、専門医

日本アンドロロジー学会名誉会員、元理事

日本生殖内科学会名誉会員、元理事

日本受精着床学会元理事

日本性感症学会会員、認定医

日本透析医学会会員、日本腎臓学会会員

日本老年泌尿器科学会名誉会員

日本泌尿器内視鏡学会元評議員

日本内分泌学会元評議員

日本腎泌尿器疾患予防医学研究会顧問

日本泌尿器科漢方研究会名誉会員、元代表幹事

日本泌尿器科学会中部総会会長

日本アンドロロジー学会会長

The Japan-korea Satellite Symposium of

Men's Health 会長

日本性機能学会中部総会会長

など歴任

前立腺がん撲滅推進委員会委員

// トピックス //

◆ 新病院長就任のご挨拶

◆ 検査科コラム

◆ 新人職員紹介

◆ 患者満足度調査集計結果



病院長 ご挨拶

平成 30 年 4 月 1 日付で医療法人社団聖仁会「白井聖仁会病院」の病院長に就任しました布施でございます。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

当院は、昭和 55 年に開設されて以来、地域の中核病院として地域医療にかかわっており、近隣の大学病院などの三次医療機関とも連携を図りながら、当院の理念、基本方針に沿って地域の皆様のために安全、安心で質の高い医療の提供をめざして参りました。平成 28 年 12 月 1 日には旧所在地より約 1 km 北に新築移転し、新たな一步を踏み出しました。その 7 か月前にオープンした特別養護老人ホーム「さつきの里」とは渡り廊下で連結しており、急性期から療養期、さらには介護、居宅での診療、看護まで包括的に対応できる医療環境となりました。

診療科としては、内科（循環器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、神経内科、腎臓内科など）、外科、乳腺外科、整形外科、小児科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科などの 20 診療科に加え、人工透析センター、内視鏡センター、健診センターなどから構成されています。いずれも経験豊かな専門医を中心として総合的に対応できる体制を整えており、今後とも地域の皆様のご期待に十分お応えできるよう鋭意努力して参ります。常勤医の確保などによりさらに活性化されるものと思っております。これまで救急指定病院として二次救急を中心に地域の救急医療にかかわってきましたが、今後とも前向きに取り組んでいければと考えています。当院は平成 28 年 3 月に日本医療評価機構による病院機能評価認定を取得しました。全国の病院の約 3 割が認定されており、医療レベルのみならず、医療の安全面などもふくめて多角的な視点から評価されます。新病院では各部署に最新鋭の医療機器、設備が充実整備され、人工透析センターでは陰圧空調換

気システムをそなえた個室や入院患者さん専用の透析室なども完備され、on-line HDF や間欠補充型 HDF などによる透析も可能となっています。なお 3 年ほど前に立ち上げた北総 CKD セミナーや千葉西部腎疾患・透析セミナーを通じて地域の腎疾患診療、透析医療に携わっている施設との交流を図っており医療連携の観点からも今後とも継続していきたいと考えています。平成 29 年 7 月に 5 階に緩和ケア病棟を新たに開棟しました。がん患者さんのご意思を尊重しながら、QOL を十分保持した日々を提供することを実践しています。緩和医療は、レスパイト入院なども含めて今後重視すべき領域でしょう。最近、会計の待ち時間を考慮した医療費後払い方式の導入などを行っていますが、今後、様々な局面で患者サービスの一層の充実をはかることも重要な課題です。テレビ電話などの通信技術を介して診療を行う遠隔医療も慢性疾患の患者さんで通院の負担の大きい方などには意義が少なくないと思われま

す。日本は現在、高齢化社会を迎え、国や都道府県の施策にもとづいて医療、保健、福祉、介護を一体とした切れ目のない連携を進める地域包括ケアシステムの構築が求められています。現在すでにとりくんでいる訪問診療、訪問看護などのさらなる充実をめざし、関連施設とも協力しながら在宅診療や後方支援病院としての役割などを果たし、安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと考えています。

新年度から病院長の重責を担うことになり、身が引き締まる思いですが、職員一同、力を合わせて、目標に向かって全力で邁進してゆく所存です。今後とも皆様の一層のご支援、ご指導を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院
病院長 布施秀樹



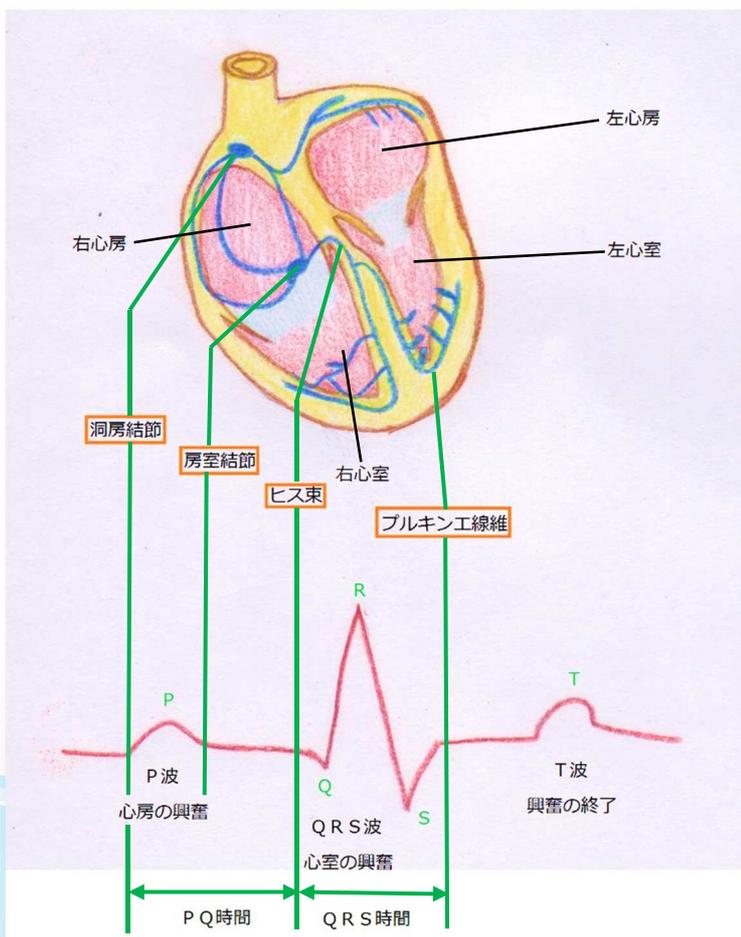
検査科 column くらむ

心電図について

心電図って何？

心電図検査と言うと、検査機器から電気が出ていると思われがちですが、実は違います。心臓から発せられる微量な電気を機械が拾っているのです。心臓は筋肉で出来ています。筋肉は電気刺激により収縮します。心電図は心臓が発した電気刺激が心臓の中を伝わる通り道を図に表したものです。

心電図の波形



心電図はPQRST5つの波から出来ています。

心臓は右心房・左心房・右心室・左心室4つの部屋に分かれていて心電図の波はそれぞれどこが刺激を受けているかを表しています。

P波は心房の興奮、QRS波は心室の興奮、T波は興奮の終了を表します。

この波の形や幅・高さから、心臓が規則正しく動いているか、心臓の壁に障害が無いかな等を調べています。

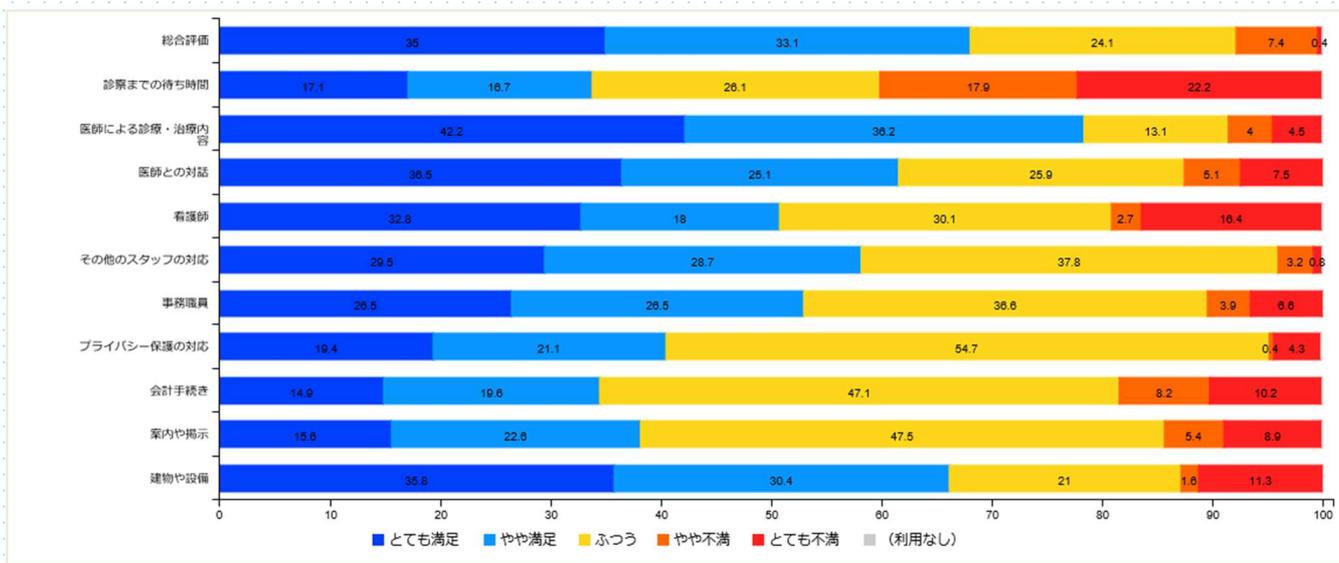


お知らせ

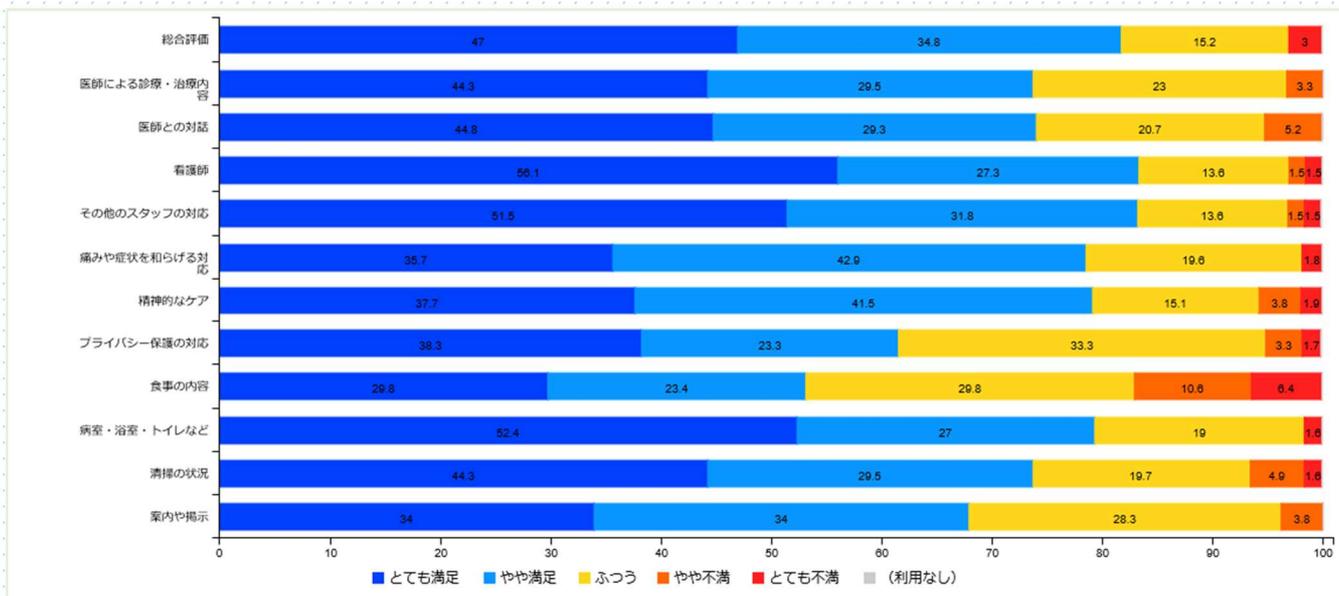
患者満足度調査

集計結果

外来実施期間【平成29年11月6日～11月24日】



入院実施期間【平成29年12月15日～平成30年1月31日】



患者様・ご家族様、調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
 今回は外来257名、入院96名もの方々から回答を頂きました。
 皆様から頂きました意見等をぜひ医療サービス向上に役立てて参ります。



医療法人社団聖仁会理念

患者さま一人ひとりのかけがえのない人生の支えとなれるように人に優しい医療・看護・介護を実践します

白井聖仁会病院基本方針

- 1 私たちは、患者さんの意思を尊重し、安心・安全な医療を提供します
- 2 私たちは、健康と生命を守るため日々研鑽に励み、質の高い医療を提供します
- 3 私たちは、地域と密に連携し、地域医療の発展に貢献できる病院を目指します
- 4 私たちは、時代に即し、地域のニーズに応えられる、満足度の高い病院を目指します
- 5 私たちは、心が通い合う、人生に夢と希望を抱ける医療を目指し、最善をつくします

患者さんの権利

- 1 安全で良質な医療を平等に受けることができます
- 2 人としての尊厳が保たれた医療を受けることができます
- 3 病気や治療について十分な説明を受けることができます
- 4 治療方針の決定に参加し、ご自身の意思で医療を選択することができます
- 5 病気あるいはその治療方法などについて、他の医師もしくは他の医療機関の意見を聞くことができます
- 6 病院に対して意見や要望を述べることができます
- 7 プライバシーは保護・尊重されます

患者さんの責務

- 1 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報をできる限り正確に担当の医療者に伝える責務があります。
- 2 検査や治療について納得して合意したその方針に意欲を持って取り組む責務があります。
- 3 自分自身を含めた全ての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院の規則や病院職員の指示を守る責務があります。
- 4 提供を受けた医療に対し、医療費を支払う責務があります。

白井聖仁会病院の診療実績（平成29年12月・平成30年1月・2月）

	12月	1月	2月
1日平均外来患者数	408	385	355
1日平均入院患者数	173	168	169
月間新患者数	464	465	397
月間急患者数	91	118	47

放射線検査	12月	1月	2月
一般撮影	2026	2060	1798
マルチスライスCT	252	209	219
1.5T MRI	84	110	70
透視	52	39	32
マンモグラフィ	172	110	85